

令和 8 年度

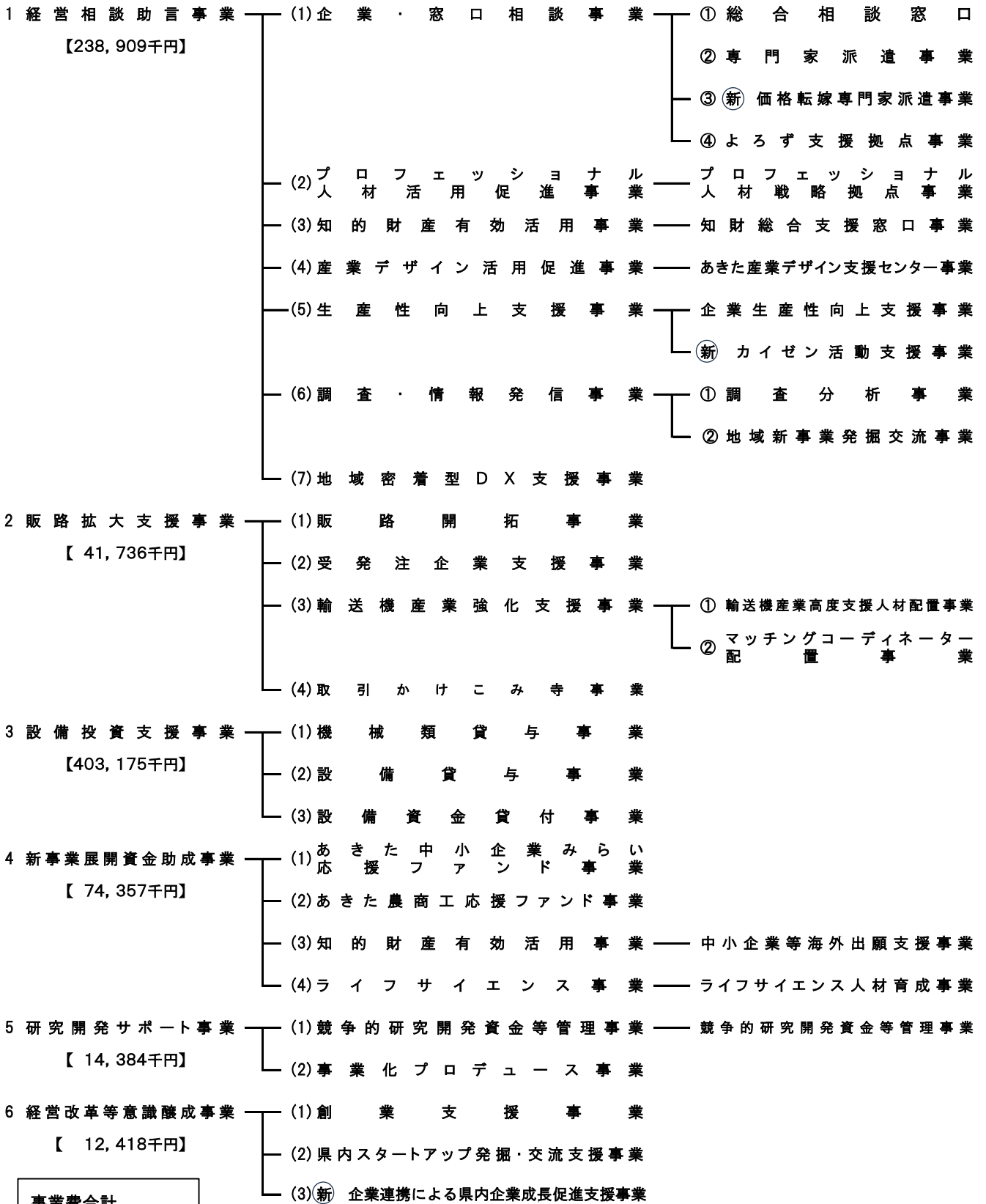
事業計画書

令和8年度 事業体系

(大項目)

(中項目)

(小項目)



事業費合計
【784,979千円】

項目・事業名	予算額	事業内容
1. 経営相談助言事業	238,909	
<p>企業経営に関する総合相談窓口として、県内企業からの多様な相談にワンストップで対応するとともに、デジタル化や知財・産業デザインの活用、プロフェッショナル産業人材の活用等について、プッシュ型で企業ニーズに対応していく。</p>		
(1) 企業・窓口相談事業	122,086	<p>県内企業からの相談について、センター全体が総合相談カウンターとして対応していくとともに、下記事業により体制・機能を拡充・強化する。</p>
<p>① 総合相談窓口</p>	0	<p>全てのセンター職員が総合相談窓口として、対面、オンライン、電話等の手法により、県内企業の相談に対応する。</p> <p>また、自然災害や経済有事等により県内企業への大きな影響が懸念される場合には、緊急的な相談窓口も適宜設置する。</p>
<p>② 専門家派遣事業</p>	1,371	<p>県内企業が抱える多様な経営課題に対し、センター登録専門家（登録者数約100名）を企業へ派遣し、その解決に向けた取組を支援する。</p> <p>○派遣先企業数：20社程度</p>
<p>③ 価格転嫁専門家派遣事業</p>	2,400	<p>エネルギー価格や原材料費、労務費等の高騰に対し、センター登録専門家（登録者数約10名）を県内企業へ派遣し、適切かつ円滑に価格転嫁を行えるよう支援する。</p> <p>○派遣先企業数：10社程度</p>
<p>④ よろず支援拠点事業</p> <p>(生産性向上支援センター)</p>	118,315	<p>「秋田県よろず支援拠点」において、県内企業が抱えるあらゆる経営課題や起業者等の相談にワンストップで対応するとともに、県内の支援機関等とも密に連携しながら、継続的にフォローする。</p> <p>○チーフコーディネーターの配置：1名</p> <p>○コーディネーターの配置：15名程度</p> <p>同拠点に設置される「生産性向上支援センター」において、企業の生産性向上に関する相談に対し、企業現場での業務効率化等の伴走支援を行う。</p> <p>○統括サポーターの配置：1名</p> <p>○サポーターの配置：7名程度</p>

(単位：千円)

項目・事業名	予算額	事業内容
(6) 調査・情報発信事業 ① 調査分析事業 ② 地域新事業発掘交流事業	15,256 10,105 5,151	<p>県内で活躍する中小企業者の紹介や、イベント情報、各種支援施策・補助金等、経営に役立つ情報を提供するため、情報誌「ビックあきた」を毎月3,000部発行する。また、コンテンツはセンターのウェブサイトに掲載するほか、Facebook等のSNSにより、取材等のトピックスを発信する。</p> <p>センターの支援施策の利用促進のため、リーフレットを3,000部作成し、広く周知を図る。 また、支援施策・イベント等の情報を提供するウェブサイトの運営を行うほか、企業からの相談内容をセンター内で共有し、効率的な支援を行うための企業情報システムを管理・運営する。</p>
(7) 地域密着型DX支援事業	9,997	<p>県内企業のデジタル技術を活用した経営革新を推進するため、商工団体、金融機関、県内IT企業等と連携し、地域企業のDXへの取組の伴走支援を行う。また、支援者のコンサルティングスキル等の向上を図るため、研修会やノウハウ共有のための報告会等を開催する。</p> <p>○DX戦略策定等の伴走支援：20社（予定）</p>

項目・事業名	予算額	事業内容
2. 販路拡大支援事業	41,736	
<p>首都圏や東北地域での販路開拓・拡大に向け受発注マッチングを支援するとともに、特に県の重点産業分野である輸送機産業について、自動車メーカーのニーズと県内企業シーズのマッチングや、技術力向上等を支援する。</p>		
<p>(1) 販路開拓事業</p> <p>① 販路開拓アドバイザーの配置</p> <p>② 青森・秋田・岩手・北海道合同商談会</p> <p>③ あきたモノづくり商談会</p> <p>④ 個別マッチング商談会</p> <p>⑤ 首都圏等発注情報報告会</p>	<p>22,019</p>	<p>県内企業の販路を拡大するため、商談会等による受発注マッチング支援や、発注情報の提供、県内受注企業のPR等により、受注機会拡大支援を行う。</p> <p>県内企業の受注機会の拡大を支援するため、「販路開拓アドバイザー」を配置し、首都圏や東北地域等の企業における発注情報の収集や、県内企業への提供などを行う。</p> <p>○販路開拓アドバイザーの配置：3名</p> <p>青森県・岩手県・北海道の中小企業支援機関と合同で、発注企業と受注企業が、具体的な受発注取引や発注動向等について情報交換等を行う商談会を東京都で開催する。</p> <p>○開催日：令和8年7月(予定)</p> <p>○開催場所：東京都</p> <p>県内外の発注企業と受注企業が、具体的な受発注取引や発注動向等について情報交換等を行う商談会を秋田市で開催する。</p> <p>○開催時期：令和8年10月(予定)</p> <p>○開催場所：秋田市</p> <p>発注案件を有する首都圏等の企業との迅速かつ効率的な取引あっせんを行うため、発注担当者を随時招へいし、県内企業との個別マッチング商談会を開催する。</p> <p>○開催回数：10回(予定)</p> <p>首都圏等で販路開拓アドバイザーが収集した発注企業の情報を県内企業に提供する報告会や、参加企業とアドバイザーの個別面談を行う。</p> <p>○開催回数：2回</p> <p>○開催時期：令和8年6月、12月(予定)</p>

(単位：千円)

項目・事業名	予算額	事業内容
⑥ 東京ビジネスサポートセンター ⑦ 受発注情報の提供		首都圏での県内企業のスムーズな営業活動をサポートするため、東京ビジネスサポートセンター(秋田銀行東京支店内)へ販路開拓アドバイザーが出向き、県内企業との個別相談対応を行う。 販路開拓アドバイザーが収集した受発注情報をウェブサイトやメールにより発信する。
(2) 受発注企業支援事業	686	県内企業の製品、技術、設備等のPRを行うため、県内企業への調査と「秋田県企業データベース」(ウェブサイト版)の更新を行う。
(3) 輸送機産業強化支援事業	18,973	県内企業の輸送機関連産業への参入・取引拡大を促進するため、自動車メーカーOB等の専門家を配置し、参入等に必要な支援を行う。
① 輸送機産業高度支援人材配置事業	10,973	自動車メーカーや部品メーカーと県内企業とのマッチング、新技術・新工法の芽出し、企業間連携について助言・指導を行う。 ○プロジェクトマネージャーの配置：1名
② マッチングコーディネーター配置事業	8,000	急速に変化・進展する輸送機産業に対応するため、専門家を配置し、業界の最新動向や今後求められる部品・加工ニーズの収集、商談機会の提供などの支援を行う。 ○マッチングコーディネーターの配置：1名
(4) 取引かけこみ寺事業	58	県内企業が抱える取引上の様々な悩み・相談に対応することにより、取引の適正化を促進する。(国の委嘱職員を1名配置)

(単位：千円)

項目・事業名	予算額	事業内容
3. 設備投資支援事業	403,175	
<p>県内中小企業・小規模事業者等に対し割賦販売やリースにより設備投資を支援するとともに、中長期的なフォローアップを通じ経営全般を支援していく。</p>		
(1)機械類貸与事業	390,193	<p>設備を割賦販売又はリースし、経営基盤の強化や起業を支援するほか、貸与先企業への訪問による経営相談や各種支援情報の提供などのフォローアップを実施する。</p> <p>また、あきた中小企業みらい応援ファンド事業助成金や、あきた農商工応援ファンド支援事業助成金等の交付決定を受けた企業のほか、地域経済牽引事業計画の承認を受け、当該計画に従って設備を導入する企業等に対しては、低利な特別利率により支援する。</p> <p>○対象企業：中小企業者及び起業者等 ○貸与枠：400,000千円 ○貸与限度額：100万円～1億円</p>
(2)設備貸与事業	8,835	<p>既往の貸与設備及び債権についての管理のほか、貸与先企業への訪問による経営相談や各種支援情報の提供などのフォローアップを実施する。(新規貸与は平成26年度で終了)</p>
(3)設備資金貸付事業	4,147	<p>既往の設備資金の貸付債権についての管理のほか、貸付先企業への訪問による経営相談や各種支援情報の提供などのフォローアップを実施する。(新規貸付は平成26年度で終了)</p>

項目・事業名	予算額	事業内容
4. 新事業展開資金助成事業	74,357	
<p>県内企業と県内研究機関等との連携による研究開発や、県内企業と農林漁業者との連携による新商品開発に対し助成するほか、県の重点産業分野である医療福祉産業におけるマーケティングへの取組や、海外での事業展開に向けた特許出願等について助成を行う。</p>		
(1)あきた中小企業みらい応援ファンド事業	58,326	<p>「あきた中小企業みらい応援ファンド」の運用益により、高度技術又は新製品の開発等のため、県内大学や公設試験研究機関等と共同で研究開発を行う事業に係る経費の一部を助成する。</p> <p>○ファンドの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総額 : 57.1億円 ・創設時期 : 平成30年11月 ・運用期間 : 10年間 ・年間運用益 : 15,753千円 <p>○助成事業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般地域型 : 助成率2/3以内、 限度額500万円 ・高度技術産業集積地域型 : 助成率3/4以内、 限度額350万円
(2)あきた農商工応援ファンド事業	4,690	<p>「あきた農商工応援ファンド」の運用益により、県内企業と農林漁業者とが連携して取り組む県内農林水産物を活用した新商品又は新サービスの開発等の取組に係る経費の一部を助成する。</p> <p>○ファンドの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総額 : 26.5億円 ・創設時期 : 令和元年8月 ・運用期間 : 10年間 ・年間運用益 : 1,590千円 <p>○助成事業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農商工連携支援事業 : 助成率1/2以内、 限度額150万円 ・農商工連携応援団体支援事業 : 助成率2/3以内、 限度額150万円

(単位：千円)

項目・事業名	予算額	事業内容
(3) 知的財産有効活用事業 中小企業等海外出願支援事業	1,341	国際的な事業展開や知的財産権侵害へ対応するため、県内企業等が行う外国への特許・商標・意匠の出願に係る経費の一部を助成する。 ○補助率：1/2以内 ○補助上限額：特許出願 1,500千円 実用新案・意匠・商標 各600千円 冒認対策商標出願 300千円
(4) ライフサイエンス事業 ライフサイエンス人材育成事業	10,000	ライフサイエンス関連分野における県内企業による事業化を促進するため、最新動向の情報提供や県内企業による市場調査等を支援する。 ○出展・研究会活動への補助：補助率1/2以内、 限度額20万円

(単位：千円)

項目・事業名	予算額	事業内容
5. 研究開発サポート事業	14,384	
<p>研究開発や産学官連携に豊富な経験と高いスキル、ネットワークを有するコーディネーターにより、県内企業の強みとなる新技術・新製品開発を技術面から支援するとともに、事業化に向けた補助金の獲得等を支援する。</p>		
(1) 競争的研究開発資金等管理事業	0	<p>従前に事業管理機関業務を担ってきた競争的研究開発資金の事業に関し、事業終了後のフォローアップを行う。</p>
(2) 事業化プロデュース事業	14,384	<p>県内中小企業の研究開発の促進及び競争的研究開発資金への申請等に関する支援を行うため、研究開発コーディネーターを配置し、企業の研究開発の案件の発掘や県内研究機関等とのマッチング等、計画段階からの事業化支援を行う。</p> <p>また、あきた産学官ネットワークにおける交流促進に関する業務を行う。</p> <p>○研究開発コーディネーターの配置 : 1名 ○産学官連携シニアコーディネーターの配置 : 1名</p>

(単位：千円)

項目・事業名	予算額	事業内容
6. 経営改革等意識醸成事業	12,418	
<p>起業の促進やスタートアップの創出・育成に向け、起業家等の経営相談に総合的に対応するとともに、秋田県スタートアップ推進プラットフォーム（AKISTA）の中核的メンバーとして、交流事業や情報共有、県内企業とのマッチング等に取り組む。</p>		
(1) 創業支援事業	2,527	<p>秋田県産業振興プラザの指定管理者として、起業や新分野進出を目指す事業者等に事務スペース（創業支援室）を提供し、インキュベーションマネージャー等が起業準備から起業後の経営を支援する。</p> <p>また、コワーキングスペース（ACTIVE！スペース）の運営を行う。</p> <p>○創業支援室数：10室</p>
(2) 県内スタートアップ発掘・交流支援事業	1,992	<p>県内起業家等のブース展示や相互交流、また、県内企業と起業家との協業（オープンイノベーション）に向けたイベントを開催する。</p> <p>○開催時期：令和8年9月13日(日)</p> <p>○開催場所：秋田拠点センターALVE</p> <p>また、県や秋田労働局などが実施するあきた就職フェア等のイベントに相談ブースを出展し、県外からの起業等への相談対応を行う。</p>
<p>新</p> <p>(3) 企業連携による県内企業成長促進支援事業</p>	7,899	<p>県内企業と県外等のスタートアップとの協業を通じ、県内企業の経営課題の解決や新ビジネスの創出・拡大とともに、新たなサービスやプロダクトのシーズを有するスタートアップの立ち上げや成長を支援する。</p> <p>○企業連携（オープンイノベーション）</p> <p style="padding-left: 40px;">セミナー：3回</p> <p>○モデル企業への支援：3社</p>